

令和八年度入学者選抜 試験問題

国 語 へ 大 学 ② ⅴ

注 意 事 項

- 一、監督者の指示があるまで、この問題用紙を開かないこと。
- 二、解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入し、そのアルファベットおよび数字をマークすること。
- 三、各設問の解答は選択肢の中から、一つを選び、その数字をマークすること。
- 四、問題用紙および解答用紙の持ち出しを禁止する。

**問題 I**

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

著作権の  
都合上、  
都省略。

(平芳裕子『東大ファッション論集中講義』)

問一 傍線部①「ユウワク」を漢字で書いたときの「ユウ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 ユウレッツつけ難い
- 2 事態をユウリヨする
- 3 ユウシユウの美を飾る
- 4 ユウユウ自適の生活
- 5 部員をカンユウする

問二 傍線部②「シユウフク」を漢字で書いたときの「シユウ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 眉目シユウレイ
- 2 シユウガク旅行
- 3 用意シユウトウ
- 4 新興シユウキョウ
- 5 シユウシヨク活動

問三 傍線部③「タンシヨ」を漢字で書いたときの「タン」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 キョクタンな意見
- 2 犯罪にカタンする
- 3 タントウ直入
- 4 タンソクを漏らす
- 5 タンシユク授業

問四 傍線部④「カクダン」を漢字で書いたときの「カク」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 カクメイ的な発見
- 2 チカク変動
- 3 情報をカクサンする
- 4 ヒンカクを保つ
- 5 エンカク地貿易

問五 傍線部⑤「コンセキ」を漢字で書いたときの「セキ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 セキニンを転嫁する
- 2 授業をケツセキする
- 3 課題がサンセキする
- 4 チームをイセキする
- 5 ソクセキをたどる

問六 空欄Aに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 なぜなら
- 2 とはいえ
- 3 つまり
- 4 さらに
- 5 むしろ

問七 二つの空欄Bに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 普遍的
- 2 一方的
- 3 直接的
- 4 母性的
- 5 幸福的

問八 空欄Cに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 なぜなら
- 2 とはいえ
- 3 つまり
- 4 さらに
- 5 むしろ

問九 空欄D・Eに入れる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 D 一次元的 E 二次元的
- 2 D 一元的 E 多元的
- 3 D 三次元的 E 二次元的
- 4 D 多面的 E 一面的
- 5 D 二次元的 E 三次元的

問十 二つの空欄Fに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 虚構 2 矛盾 3 煩雑 4 異物 5 時間

問十一 傍線部ア「人はなぜ服を着るのか」とあるが、筆者が考えるその理由として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 人が服を着るのは、むき出しの身体を危険な動植物から保護するとともに、寒さや暑さからその身を守るためである。
- 2 人が服を着るのは、自らの身分や職業などを外的に表示することで、自分の社会的地位を強調するためである。
- 3 人が服を着るのは、他人に対して自分がどんな人間であるかを表現したり、他人の関心をひいたりするためである。
- 4 人が服を着るのは、機能や実用性の面からは説明できず、衣服があまりにも身近なものだからとしか言えない。
- 5 人が服を着るのは、皮膚の表面をぴったりと覆うことによつて、幸福だった母子一体の環境を取り戻すためである。

問十二 傍線部(イ)「私たちは服を着せられたのです」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 人間は幼少期には大人に服を着る手伝いをしてもらっており、一人で服を着ることができるようになったわけではないということ。
- 2 初めて服を着た時のことをはっきりと覚えている人間はいないものの、毎衣服を着替える習慣はいつしか当たり前になるということ。
- 3 人間にとって衣服があらかじめ与えられたものであると考えることで、服を着る理由を別の角度から検討できるようになるということ。
- 4 人間は生まれた時から誰かによって布に包まれており、自らの意志と関わりなく服を着ることを習慣付けられているということ。
- 5 人類がどのようにして服を着るようになったのかは正確にはわからないが、人間は服を着ることを自ら学習してきたということ。

問十三 傍線部(ウ)「極めて興味深い事実です」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

1 人間の身体の表面をぴったりと覆う服の裁断法が発達してきたことと、人間の精神のあり方をめぐる理論的研究が発展してきたことは、どちらも母胎から切断された一人の人間の自立したあり方を目指す西洋世界の思想に起因していると思われるから。

2 人間の身体を包み込む服の裁断法と、胎児が母の胎内で包み込まれていた時の原初的コミュニケーションを回復させようとする精神分析の理論とは、どちらも胎盤から切断された人間の不安を取り除こうとする西洋世界の思想から生み出されたものだから。

3 西洋世界で服の裁断法が発達してきたことと、衣服を通して人間精神のあり方を分析しようとした理論が出現してきたことは、どちらも人間の身体をぴったりと覆う滑らかな服こそが衣服の形としてふさわしいという西洋世界の前提から出発しているから。

4 母胎内部の完璧に守られていた環境を取り戻そうとすることと、母の体から引き剥がされた赤ん坊を一枚の布で包み込むことは、どちらも媒介のない表面あるいは想像的世界を実現したいという西洋世界の根源的欲望を反映していると考えられるから。

5 鉄を根源的なものと捉えて服の裁断法を発達させてきたことと、母子一体の胎内世界を理想と考える精神分析の理論が出現したことは、どちらも皮膚から皮膚へのコミュニケーションを原初的なものと考える西洋世界の文明観を基盤としているから。

問十四 傍線部(エ)「西洋の服作りは非合理的なものでしょうか」とあるが、筆者の考えるその答えとして最も適当なものを、次の

1～5の中から一つ選べ。

- 1 織物の形状を最大限に利用することで材料の無駄がないようにする日本の直線裁ちと比較した場合、布地を曲線的に裁つために端切れを多く生じさせてしまう西洋の服作りは非合理的である。
- 2 布地を曲線的に裁つ西洋の服作りは布地のロスを生み出すという点では日本の直線裁ちより非合理的と言えるが、曲面で構成されている人間の身体に合った服を作るという点では合理的である。
- 3 全て曲面から成り立っている人間の身体に合った服を作るために布地を曲線的に裁断する西洋の服作りは、人間は誰一人として同じ身体をしていないという厄介な問題に直面することになる。
- 4 平面的な布地を立体的な身体に沿わせようとする西洋の服作りは、身体を頭、胴体、四肢といった部分に分けてそれぞれを覆うように布地を裁断して縫製するという効率の悪いものである。
- 5 体の動きを妨げないように布地にゆとりをもたせる西洋の服作りは合理的なものであるが、縫い目を目立たないようにして布地をぴったりと縫い合わせなくてはならない点では非合理的である。

問十五 本文の内容と一致するものを、次の1～5の中から一つ選べ。

1 かつては裸で生活する民族や裸足で屋外を歩く人々がいたが、現在では服は身近なものであり、誰もが服を着る習慣を持っている。こうした事実から考えれば、人類がどのように衣服を着るようになったのかはわからないものの、服を着る理由は機能や実用性の観点から考えることで答えが見出せる。

2 外出する前に寝巻きや部屋着から着替えるように、我々の日常において服を着替えることは当たり前のこととなつていく。しかし我々は自分の意志で服を着るようになったわけではなく、人がなぜ服を着るのかを考えるためには、こうした衣服をめぐる習慣の根底にある精神を分析する必要がある。

3 人間は生まれた時から布に包まれ衣服を着せられているが、これらの布や衣服は生まれる以前の母胎に包まれていた完璧な状態の回復を企図したものだと考えられる。こうした分析に基づくと、母胎から引き離された人間を再び包み込む衣類を作り出すという意味で、布地を切断する鋏は根源的である。

4 衣服にふさわしい形とは人間の表面を滑らかにびつたりと覆うものであるという考えは、無媒介のコミュニケーションを理想とする西洋思想に特有のものである。これに対して日本の服作りの背景には、布地を無駄にすることなく最大限に活用することが効率良いものづくりであるとされる理念が垣間見える。

5 西洋思想では、一人の人間が自立していくためには縫い目の少ない滑らかな表面の服を着用する必要があると考える。しかしこうした思想は誰一人同じ身体を持っていないにも関わらず身体にフィットした服を作らなければならないという難問を生み出し、曲線的な裁断法を発展させることにつながった。

**問題Ⅱ** 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

2

著作権の都合上、省略。

著作権の上、  
都合、  
省略。  
著都

(高橋絵里香「親族と名前——関係している状態をつくるもの」)

問一 傍線部①「ハイグウシヤ」を漢字で書いたときの「グウ」と組み合わせさせて熟語にできるものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 待
- 2 然
- 3 象
- 4 所
- 5 話

問二 傍線部②「キチヨウ」を漢字で書いたときの「キ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 キタイの新人
- 2 キシュツの事柄
- 3 コウキな身分
- 4 テンキを迎える
- 5 キセイを発する

問三 傍線部③「ハキユウ」を漢字で書いたときの「キユウ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 ユウキユウの自然
- 2 キユウチにおちいる
- 3 フキユウの名作
- 4 試験にキユウダイする
- 5 二年生にシンキユウする

問四 傍線部④「ソウセイキ」を漢字で書いたときの「ソウ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 大学のソウリツを記念する
- 2 部下のソウダンに応じる
- 3 改正ソウアンを作成する
- 4 時期ショウソウと判断する
- 5 ソウシツ感を抱く

問五 傍線部⑤「ケツエン」を漢字で書いたときの「エン」と組み合わせる語にできるものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 永
- 2 伸
- 3 故
- 4 黄
- 5 環

問六 傍線部⑥「フジヨウ」を漢字で書いたときの「フ」と同じ漢字を含むものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 フシヨウジが起きる
- 2 オイメを感じる
- 3 フウヒヨウ被害を受ける
- 4 フリコミ手数料を払う
- 5 ウカレ気分で歩く

問七 傍線部⑦「にっちもさっちもいなくなる」の意味として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 行き詰まって動けなくなる
- 2 全方向に注意を向けられなくなる
- 3 悪いようにしか考えられなくなる
- 4 気分が落ち込んでしまう
- 5 絶望して断念してしまう

問八 空欄A・Cに入れる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 A いわば C それゆえ
- 2 A しかし C つまり
- 3 A したがって C とりわけ
- 4 A あるいは C ところが
- 5 A だが C じっさい

問九 空欄Bに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 指名
- 2 指南
- 3 指示
- 4 指標
- 5 指弾

問十 空欄Dに入れる語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 変則領域
- 2 私的空間
- 3 非文明社会
- 4 旧現象
- 5 派生構造

問十一 傍線部(A)「何だか不思議に感じられる」とあるが、何が不思議なのか。その説明として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 日本語では祖父母のことを家族とは呼びがたいにもかかわらず、条件によっては家族と呼ぶこと。
- 2 父方の祖父母であっても、遠方に暮らして一年に一度しか会わないとすれば家族とは呼べないこと。
- 3 同じ祖父母という関係なのに、同居の有無や会う頻度によって家族と呼べたり呼べなかつたりすること。
- 4 一緒に暮らす父方の祖父母を家族と呼ぶ一方で、遠くに暮らす母方の祖父母も同じく家族と呼べること。
- 5 現代社会においても、父方の祖父母に対する家族観と母方の祖父母に対する家族観が異なること。

問十二 傍線部(B)「その制度を生きる人びとによる個々の実践のあいだにはズレが存在する」とあるが、ここでいう「個々の実践」の具体例として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 結婚式で娘がお父さんに別れの手紙を読みあげること。
- 2 「婚出」によって娘と両親が別の家庭に属すること。
- 3 一般的にこういふものだと信じられている制度を全否定すること。
- 4 新年度から仕事に復帰するために子どもを保育園に入れること。
- 5 子どもが熱を出したときに祖父母に迎えに行ってもらうこと。

問十三 傍線部(ウ)「物質的なつながり」とあるが、どういうつながりか。その説明として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 衣食住を共有するにあたって必要とされるつながり。
- 2 生殖行為によって複製された遺伝子の授受によるつながり。
- 3 親族であることを保証する生物学的なつながり。
- 4 互いの身体の状態そのものに干渉しあうつながり。
- 5 親族という関係性を醸成するためのつながり。

問十四 傍線部(エ)「そうした状況」とあるが、どういう状況か。その説明として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 現代社会において親族が家庭内でのケアにかかわっている状況。
- 2 家族が観念としてしか意味をもたなくなっている状況。
- 3 本来受けるべき保障やサポートを社会から受けられない状況。
- 4 急速な高齢化が進む社会において老後が保障されたい状況。
- 5 子育てへの社会的サポートの欠如が少子化に拍車をかけている状況。

問十五 筆者の考えと合致するものを、次の1～5の中から一つ選べ。

- 1 祖父母はケアの対象であり担い手でもある。その点で家族のかたちの変容の影響をダイレクトにこうむっており、家族でも親戚でもない境界線上の存在になっていく。
- 2 ケアという実践をつうじて人びとは親族という関係性をみずから形成し、醸成している。このような実践は家族のかたちを変容させ、ひいては社会のかたちをもつくりかえていく。
- 3 生きること、生活を続けていくことを支える行為は広義のケアである。そのようなケアを永続させ親族としての形式を維持するために、家族の範囲はこれからも伸縮を続けていく。
- 4 ケアが集合的で社会的な実践である以上、生物学的な親族が社会の基本構造をなすことには意義がある。祖父母を含む親族は社会秩序の織り糸として、今後も重要な役割を担っていく。
- 5 様々な人びとをその対象や担い手に包摂していく柔軟性こそがケアという実践の本質である。家庭と国家の分業体制を安定させるべく、親族という関係性がケアによって形成されていく。